

事業名称：高校生、地域住民の居場所づくり

団体名：むらのす

1 事業内容

事業の名称 高校生、地域住民の居場所づくり

日時 令和7年8月23日(土)

場所 美方郡香美町村岡区村岡 2351

内容 高校生、地域住民と空き家の襖を張り替えたり、絵を描いたりしてより過ごしやすい空間を作るイベントを行う。

※高校生と地域住民に居場所づくりの活動に参加してもらい、地域全体で作りあげていくことで、地域住民の「居場所」に対する愛着を形成する。

上記のイベントをメインとして、村岡高校生と活動を共にする。

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
6月14日	企画会議①	LINE ビデオ通話	4人
6月30日	企画会議②	LINE ビデオ通話	4人
7月16日	企画会議③	LINE ビデオ通話	4人
8月6日	高校生との打ち合わせ	村岡高校	14人
8月8日	ふすま張替えワークショップ	イベント会場	21人
8月23日	ふすまペインティングイベント	イベント会場	18人
9月22日	イベント振り返り会	村岡高校	6人

2 事業の効果

(1) 団体（組織）内の効果

今年4月に発足した団体であったため、初めはメンバー間での心の距離感を感じていたが、イベントの企画・運営を通して、団体内で「もっとこうしていこう」というような積極的な声や姿勢を感じることができるようになっていった。また、少子化している村岡地区において、団体のメンバーが村岡へ帰るきっかけを多く作ることができたと感じている。

(2) 地域への波及

高校生とともにふすまを張り替え、ペインティングするイベントを行ったことで、高校生も地域住民も含めて、村岡商店街を行き来する人を増やすことができた。また、大学生である私たちの団体がイベントを主催したことによって、帰省している大学生同士や地域住民、高校生などの多世代の人たちが交流することができるきっかけをつくることができた。

3 協働の相手方

- ・村岡高校地域創造系：事業の企画・運営に参加
- ・本町地区：イベント開催場所として協力
- ・西本町地区：イベント参加者を募るために協力
- ・東上地区：イベント参加者を募るために協力

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

団体活動を継続していくためには、メンバーのモチベーションの維持と資金集めをすることが必要になるのではないかと考える。メンバー内で1度イベントをして結束力の高まりは感じているため、このままのやる気を維持していくために、次回のイベントを考案したり、メンバー内の「やってみたい」を引き出せたりできるように心がけていきたい。また、資金集めの面では村岡地区を中心とした企業さまや地域住民に協力してもらえそうなものをつくり、補助金に頼らなくても運営していけるような団体を目指したい。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

今回のイベントでは高校生を中心に参加者を集めたが、イベント開催場所となっている場所は村岡商店街の中に位置しているため、次のイベントではより近くに住む地域住民の参加者を集められるようにすることで地域への波及効果は大きくなっていくと考えられる。そのため、地域住民にチラシを配るだけでなく、直接声掛けを行っていくことでより関心を高められるのではないかと考えた。



R7/8/6 高校生との打合せ



R7/8/8 ふすま張替えワークショップ



R7/8/23 ふすまペインティングイベント



R7/8/23 ふすまペインティングイベント